

2024年2月14日

各位

会社名 サカタインクス株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 上野 吉昭  
(コード番号 4633 東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 原田 茂樹  
電話番号 03-5689-6601

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは事業環境の変化に対応すべく、2030年の達成を目標とする長期ビジョン『SAKATA INX VISION 2030』を2021年にスタートし、最初の3年間を「基盤構築」フェーズと位置付けて各種取り組みを進めてまいりました。本年は長期ビジョン開始から4年目にあたり、今後の3年間を「事業拡大・収益力強化」フェーズと位置付け、今後、2026年を最終年とする中期経営計画（CCC-II）を策定しました。

### 『中期経営計画 2026（CCC-II\*）』の概要

#### 1. 基本方針

長期ビジョンにおける戦略の方向性として、「印刷インキ・機能性材料事業の拡大」「新しい事業領域への挑戦」「地球環境と地域社会を重視した ESG・サステナビリティの取り組み強化」としており、それに基づいた事業活動を進めてまいります。

「印刷インキ・機能性材料事業の拡大」においては、パッケージ分野を中心にボタニカルインキシリーズなど環境配慮型製品を軸としたサステナブルな製品の積極展開をグループ全体で推進するとともに、デジタル化にともなう事業環境の変化に対応した事業構造改革を進めてまいります。また、インクジェットインキにおいては衣食住をターゲットとした新市場への拡大や、画像表示材料における拡販と新分野への展開などを行ってまいります。

「新しい事業領域への挑戦」では、基盤構築の期間で実施したさまざまなアプローチの成果に基づいて、事業化の可能性が高い製品・サービスを具現化し、収益につなげていく期間としています。その具現化の手段として、研究開発をさらに進めるとともに、当社の技術やサービスとの親和性が高い有望な技術を持つ企業や団体とのオープンイノベーションを進め、新しい製品やビジネスモデルの提案を加速させていきます。

また、「地球環境と地域社会を重視した ESG・サステナビリティの取り組み強化」については、環境に配慮したサステナビリティ製品の展開や気候変動に対応した事業活動でのさまざまな取り組み、持続的な発展を実現するための基盤となる人的資本政策、適正かつ透明性の高いガバナンス体制の構築を推進してまいります。

そしてこれらの取り組みは、資本コストや株価を意識した経営を基本とし、収益力強化や成長戦略への投資と株主還元に対する資本の最適配分に加え、資本コストの低減を進めるとともに、IR 活動を通じて当社グループの成長ストーリーの実効性と実現性に対し、ステークホルダーの皆様から共感を得ることで、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

これらのさまざまな取り組み施策を当社グループ全体で着実に実行することにより、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、事業拡大と収益力の強化を実現し、ステークホルダーの皆様からより一層の信頼を得られるように、長期ビジョン実現と中期経営計画の目標達成に向け、邁進してまいります。

(※) CCC-II : 今中計を長期ビジョン『SAKATA INX VISION 2030』の「第二期・フェーズ2」とし、長期ビジョンのキャッチフレーズ「Create and Innovate, Care for the Earth, Color for Life」の頭文字からCCC-IIと表記しています。

## 2. 連結目標数値

	2023年 実績		2026年 計画	伸長率
売上高	2,283億円	➔	2,700億円	18.3%
営業利益	113億円		180億円	59.3%
経常利益	136億円		190億円	39.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	74億円		127億円	71.6%

## 3. 連結経営指標

ROE 10%以上

## 4. セグメント別計画

(単位：億円)

	売上高			営業利益		
	2023年 実績	2026年 計画	伸長率	2023年 実績	2026年 計画	伸長率
印刷インキ・機材(日本)	521	530	1.7%	5	29	5.8倍
印刷インキ(アジア)	524	667	27.3%	43	43	0.0%
印刷インキ(米州)	785	928	18.2%	43	49	14.0%
印刷インキ(欧州)	195	212	8.7%	△7	5	—
機能性材料	168	244	45.2%	18	44	2.4倍
その他	153	200	30.7%	4	18	4.5倍
調整額	△64	△81	—	6	△8	—
合計	2,283	2,700	18.3%	113	180	59.3%

## 5. 財務・資本政策

総投資額 400億円

うち、将来成長に向けた戦略的投資 150億円

株主還元 積極的かつ安定的な配当と機動的な自己株式の取得

目標：総還元性向 50%以上またはDOE(株主資本配当率) 2.5%以上

以上